

《 発表資料 》

2002年11月19日
日本経済新聞社

「日経平均株価」構成銘柄の取扱いについて

日経平均株価（日経平均）の構成銘柄である「三井住友銀行（8318）」が、持ち株会社化により、11月26日に上場廃止となります。本件に関する構成銘柄の取扱いは、日経平均の構成銘柄選定基準に照らして、以下のとおりとします。

1. 「三井住友銀行」に代えて、新設される持ち株親会社「三井住友フィナンシャルグループ（8316）」を採用する。
2. 「三井住友銀行」を11月26日に除外し、「三井住友フィナンシャルグループ」を売買開始日の翌日である12月3日に補充する。「三井住友フィナンシャルグループ」の、みなし額面は50,000円とする。
3. 「三井住友銀行」の上場廃止日である11月26日から、「三井住友フィナンシャルグループ」の売買開始日である12月2日までの5営業日は、224銘柄で日経平均株価を算出する。この場合、採用銘柄数が変化する都度、除数を修正し、指数としての継続性を維持する。

なお、「三井住友銀行」は日経株価指数300（日経300）、日経500種平均株価（日経500平均）及び「業種別日経平均（銀行）」にも採用されています。これらの指数についても、日経平均に準じ、「三井住友銀行」に代えて「三井住友フィナンシャルグループ」を採用することとし、上記3と同様の期間、所定の数に満たない銘柄で各指数を算出します。

以上